

地球社会統合科学府生の皆様

授業評価（全学生）・学習到達度評価（修士学生）のお願い

2022年8月1日

地球社会統合科学府長

毎年2回、前期（春・夏学期）と後期（秋・冬学期）のそれぞれの終了時に、全学生に回答を求める「授業評価」、及び修士課程学生のみに入力を求める「学習到達度評価」を実施します。学習指導ポートフォリオ上で簡単に回答・入力ができますので、ご協力をお願いいたします。[【学習指導ポートフォリオ】](#)

（1）授業評価アンケートへの回答のお願い

本アンケートは、回答者が特定されない形で集計され、教育改善のための資料とします。

回答期限：2022年8月15日（月）

2021年度授業評価アンケートの集計データは、[こちら](#)

※注意：学内のネットワークからのみ参照可能です。

（2）学習到達度評価（修士課程学生のみ）への入力のおお願い

本学府では、修士課程の学生を対象に「学習到達度評価」を実施しています。修士課程入学後、**2年間に計4回**行います（授業評価と同時期に）。下記の「学習到達度評価（自己評価）の概要」をご参照のうえ、毎回、入力をお願いいたします。

入力締切：2022年8月15日（月）

※2019年度・20年度に入学した修士課程学生の方へ

2021年度より、入力の時期や回数を変更し、前期・後期の終了時に入力することとなりました。これまで入力したデータは保存されていますので、引き続き入力を行い、各自のスキル・能力の進捗度を自己評価してください。

【学習到達度評価（自己評価）の概要】

1. 目的

地球社会統合科学府では、修士課程2年間の学習や研究活動を通じて、修士課程修了時まで各学生が身につけるべき能力（コア・コンピテンス）を11項目にまとめています。2019年4月入学生より、この11項目の能力を、それぞれの時点で、どの程度身につけることができているのか、その修得度を経時的に評価する「学習到達度評価」の仕組みを学習指導ポートフォリオ上に設けました。これは、個々の学生が自身の学習状況を見つめなおす契機とするとともに、指導教員に適切な指導を促し、学府教育・カリキュラムの質を向上させることを目的としています。ポートフォリオ上で平易に入力できます。学府全体として教育の質を維持・向上させるために、修士課程の皆さん全員の入力を願います。

2. いくつかの注意事項

(1) 学習到達度評価は、学生自身による自己研鑽、指導教員による適切な指導、教育の質向上のために行われ、各学生の修学記録や成績表などにその結果が記されるものではありません。

(2) 学生による自己評価の記録は、指導教員団には閲覧可能になります。

(3) 各学生のデータを集計分析して、学府教育の問題点をつかみ、カリキュラム改善などに利用いたしますので、その点、ご了承ください。